

平成 26 年 6 月総務企画委員会 議事概要

H26. 7. 10 作成

H26. 7. 10 修正

日 時 : 平成 26 年 6 月 17 日 (火) 18 : 00 ~ 20 : 00

場 所 : 建築士会会議室

出席者 : (担当副会長) 長田 喜樹

(委 員 長) 金子 修司 (副 委 員 長) 山成 芳直

(委 員) 加藤 清、長谷川 行彦、嵯峨野 雅彦、石井 明、加藤 高明

菊嶋 秀生、永井 香織

欠席者 : (委 員) 村島 正章、芝 京子

事 務 局 : 須藤事務局長 豊島職員

<確認事項>

1 前回(5/20)議事録の確認【資料1】

○メールリストで事前送付済みであり、加除等があれば事務局に連絡いただくものとして承認された。

<協議事項>

1 会員懲戒規程について【資料2】

担当副会長より資料説明。

【主な意見】

委員) 懲戒処分の種類によっては氏名を公表できるとあるが、いざやるとなると名誉棄損などと言われないか心配である。

委員長) 言われても仕方がないと割り切る考えもある。

委員) 別団体の例では公表したことがある。

担当副会長) 会員向けのホームページで公表するなど、範囲を限定する方法もあるので、公表の仕方およびその範囲については再検討する。

2 役員選任規程について【資料3】

副委員長) 定款改正のパブコメでは、理事の数が多いという意見があった。

委員長) 理事監事の数を現在の理事 30 名監事 5 名から、下限の理事 25 名監事 3 名にする案も考えられる。

担当副会長) 理事になっている方が、委員会活動では平委員というケースはおかしいという意見もあった。

委員長) 理事選出は、本会だけでなく支部との関わりもある。

担当副会長) 士会の特色として、理事の出身職域のバランスが現状のままでよいか、検討する余地がある。

委員長) 地域性も含ませられればより良い。

委員長) 以前の議論では、世話人会に対し開票立会いについての意見が出ていたとの記憶がある。以前の議論の記録も参照してはどうか。

■ 他県における理事の数を確認すること。

3 総会における質疑事項の回答について【資料4】

事務局より報告。

担当副会長) 今後この資料はどのような流れで公表されるのか。

事務局) 7月号の会報誌に総会報告とともに同封する。また、7月の常任理事会で報告する。

<報告事項>

1 平成26年度の収入状況について【資料5】

事務局より5月末までの入金状況を報告。

<その他>

1 鹿島技術研究所見学会について

賛助会担当委員より報告。

- ・10月開催を目途とし8月ごろから募集をかける。
- ・募集には「同業他社については参加をお断りすることがあります」を入れる。
- ・参加費は資料代として500円をとる。
- ・当日は現地集合とする。

次回は平成26年7月15日(火)午後6時からの開催です。